Creative Enzymes®

ヒト由来アデノシルホモシステイナーゼ、再組換え

Cat. No. DIA-122

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	S-アデノシルホモシステインヒドロラーゼは、アデノシルホモシステイナーゼファミリーに属します。これは、S-アデノシルホモシステイン（AdoHcy）をアデノシン（Ado）とL-ホモシステイン（Hcy）に可逆的に加水分解する触媒です。したがって、これは細胞内のS-アデノシルホモシステイン（SAH）濃度を調節し、トランスメチル化反□に重要であると考えられています。このタンパク質の欠乏は、高メチオニン血症のさまざまな原因の一つです。異なるアイソフォームをコードする選□的スプライシングされた転写産物のバリアントがこの遺伝子に□して見つかっています。アデノシルホモシステイナーゼは、S-アデノシルホモシステインをホモシステインとアデノシンに□換する酵素です。この酵素は、次の化学反□を触媒します：S-アデノシル-L-ホモシステイン + H2O↔ L-ホモシステイン + アデノシン。この酵素は、サブユニットごとに1つの強く結合したNAD+を含んでいます。
別名	アデノシルホモシステイナーゼ; S-アデノシルホモシステイン合成酵素; S-アデノシルホモシステイン加水分解酵素; アデノシルホモシステイン加水分解酵素あいまい; S-アデノシルホモシステイナーゼ; SAHase; AdoHcyase; EC 3.3.1.1; 9025-54-1; AHCY

製品情報

由来	人間
形態	精製された凍結乾燥粉末または精製された50%グリセロール溶液
EC番号	EC 3.3.1.1
CAS登□番号	9025-54-1
分子量	47 kDa
代謝□路	生物酸化、特定の生物に特有のバイオシステム；システインとメチオニンの代謝、保存されたバイオシステム。
機能	アデノシルホモシステイナーゼ活性

保管・発送情報

保存方法	-20°C